科学絵本でSDGs：70冊

『この本読んで！』

(一財)出版文化産業振興財団(JPIC)発行　2023年夏(NO.87)より

メディア・パル　年4回発行

絵本と読みきかせの情報誌『この本読んで！』、全国各地の読みきかせ・絵本大好きな方々のネットワーク・交流を図る。
日々たくさん出版される絵本のなかから読みきかせに最適なものを厳選して紹介する「新刊100」や、
人気の絵本作家さんにインタビュー「こんにちは！絵本作家さん」など、"読みきかせ"や絵本の情報が盛りだくさん！

『この本読んで！』2023年夏(87)号
特集「科学絵本でSDGs」より許諾を得て参照

HP用ブックリスト作成
野村邦重　2024.03.20

テーマ	SDGsの関連目標				
地球のこと	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう		きみは星のかけら	エリン・ケルシー/文 ソイアン・キム/絵 光橋　翠/訳	新評論 2022.5 1,760円
	11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を		ちきゅうのかいだん	松岡　たつひで/作・絵	金の星社 2023.3 1,650円
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくる責任つかう責任		大きな大きな足あと もし全人類がひとりの超巨人だったら	ロブ・シアーズ/著 トム・シアーズ/著 きたむら　さとし/訳	創元社 2022.11 2,420円
	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13 気候変動に具体的な対策を		ちきゅうのための1じかん あかりをけそう！アースアワー	ナネット・ヘファーナン/作 バオ・ルー/絵 おがわ　ひとみ/訳	評論社 2021.12 1,540円
	11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を		ONE WORLD たったひとつの地球　今この時間、世界では･･･	ニコラ・デイビス/作 ジェニ・デズモンド/絵 長友　恵子/訳	フレーベル館 2023.2 1,793円
	14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう		つながるいのち うみ・もり・ひとの物語	松本　紀生/作	教育出版 2023.3 2,090円

サケ、クマ、カモメ、ヤマアラシ、ハクトウワシ、オオアオサギ、オオカミ、ラッコ、トド、シャチ、パフィン、ザトウクジラ……川から森へ、森から海へ。つながり合い、支え合う自然界。では、人間はどうでしょう。アラスカの美しい自然と生き物たちの写真が、私たちにできることは何かを問いかけてくるような写真絵本です。

気候

伝記

気候変動のれきし
はじめて読む ‘地球を救う方法’ の本

キャサリン・バー/文
スティーブ・ウィリアムズ/文
エイミー・ハズバンド、マイク・ラブ/絵
しまだ　ようこ/訳　大越和加/日本語版監修

絵本塾出版
2022.11
2,200円

　生まれたばかりの地球の環境とはどんなものだったのか。人間はいつから地球を汚しはじめたのか。時間を追って見ていきましょう。そして、どうすればわたしたちみんなが、気候を非常事態から救う戦いに参加できるのか、いっしょに学んでいきましょう。これは、いまの世界が向き合わねばならないもっとも重大な問題のひとつを、わかりやすいことばと絵で子どもたちと共有する絵本です。

止めなくちゃ！気候変動
わたしたちにできること

ニール・レイトン/作・絵
いわじょう　よしひと/訳
向井人史・大山剛弘/日本語版監修

ひさかたチャイルド
2021.7
1,760円

　きみは「気候変動」という言葉を聞いたことがあるかな？「気候変動」は地球上のすべての生き物に関わる問題なんだ。今いる生き物だけじゃなくこれから生まれる生き物にも関わるんだ。「気候変動」って何だろう？わたしたちにできることは何だろう？この本を読んでいっしょに考えてみよう！

わたしたちの森

ジアナ・マリノ/作
小手鞠　るい/訳

ポプラ社
2021.10
1,760円

　夏の光をあつめてかがやく木の葉たち。そよ風にゆれている、ゆたかな草のしげみ。めす鹿は語ります。「森は、わたしたちの家。」ある日。音もなくあがった火の手は風によって大きな炎となり、動物たちにおそいかかります。にげなくては！これは山火事を生きた森と動物の物語です。

レイチェル・カーソン物語
なぜ鳥は、なかなくなったの？

ステファニー・ロス・シソン/文・絵
上遠　恵子/監修
おおつか　のりこ/訳

西村書店
2022.10
1,815円

　世界的ベストセラー『沈黙の春』を書いて環境保護運動に大きな影響を与えたレイチェル・カーソン(1907-1964)。
　小さなレイチェルは目をこらし、耳をすませました。鳥のさえずり、虫の羽音。自然のリズムのなかで暮らしていました。あるとき、鳥がうたうのをやめ、自然が声を失いはじめたことに気がつきました。いったいなぜ？　だれのせいで？　レイチェルの一生をかけた調査、勇気ある行動は、人びとの環境への意識を高め、社会全体の考え方を大きく変えたのです。

空を見上げて

かみなり

妹尾　堅一郎/監修
音羽電機工業(雷写真コンテスト)/協力

ポプラ社
2022.7
1,760円

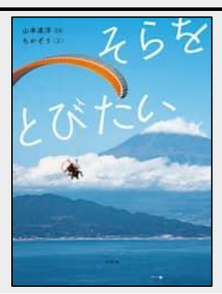
　はげしい光に大きな音をとどろかせる雷。雷の正体はいったいなに？　冬に雷が多い地域があるって本当？　怖い中にも、自然の美しさを感じさせる雷のひみつに大迫力の美しい写真で迫る写真絵本です。
　【監修者あとがきより】かみなりはこわいですか、それともきれいですか？　ゴロゴロという音はおそろしいですが、ジグザグに走る光は美しく見えますね。そうです、人間にとって、自然って、おそろしくもあり、美しくもあるのです。そのかみなりの正体は、電気です。なぜ光るのか、なぜ音がひびくのか、この本で学んでくださいね。

くもとそらのえほん

五十嵐　美和子/作・絵
武田　康男/監修

PHP研究所
2019.4
1,430円

　今日の空の雲は、どんな雲でしょう？　空をながめてなんという雲か調べてみましょう。美しいイラストで雲の形と名前がわかる絵本。
　「曇って　こんなにおもしろい！」――空の探検家　武田康男先生監修、小さな子どもから楽しめる雲の魅力がつまった1冊。
　精緻に描かれた美しいイラストとテンポの良い文章で、雲の変化の様子や種類が一目でわかります。空を見上げるのが楽しくなって、親子の会話が弾む絵本！



そらをとびたい

山本　直洋/写真
ちかぞう/文

小学館
2021.9
1,650円

　空を飛んで撮影した写真で地球を体感！　鳥のように空を飛んだら、世界はどのように見えるのだろうか？背中に大きなプロペラ付エンジンを背負って、飛ぶモーターパラグライダーに乗り、空から大地を撮影。空の向こうに見えるのは、光が作り出す「天使の階段」、黄金に輝く雲、虹のリング……。飛んでいる間に、雲や光が刻々と変化していき、想像もしていなかったような絶景にめぐりあう。地球と一体になると、地球の声が聞こえてくる。

天空を旅する切り絵、しかけ図鑑

エレーヌ・ドゥルヴェール/絵
ジュリエット・アインホーン/文
檜垣　裕美/訳　武田　康男/監修

化学同人
2022.5
3,850円

　フランスで生まれた、レースのように繊細で美しい切り絵と、散りばめられた様々なしかけが楽しい「切り絵・しかけ図鑑」シリーズ。
　はるか昔から、人間は空や星を眺め、壮大な宇宙へ思いを馳せてきました。天気や雲の種類、空をはばたく生き物から宇宙のことまで、空についてさまざまな角度から解説します。

海の生きもの

海のものがたり
海藻押し葉で紡ぐいのち

ヘレン・アポンシリ/作
リリー・マレー/文
井上　舞/訳

化学同人
2022.7
2,420円

　波の下には、地上とはまったくの別世界が広がっています。サンゴが彩る海中都市には虹色のうろこをきらめかせた魚たちが群れをなし、大きなクジラたちが歌をうたいながらはてしなく広がる海を泳いでいきます。この本では、章ごとにさまざまな海の世界をとりあげ、押し葉にした海藻や海辺の植物でその世界を生き生きと描いています。

うに
とげとげ　いきもの　きたむらさきうにのひみつ

吾妻　行雄、青木　優和/文
畑中　富美子/絵

仮説社
2022.10
1,980円

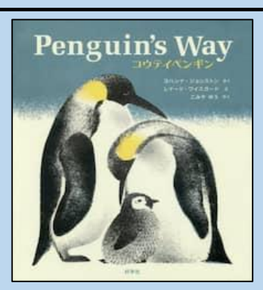
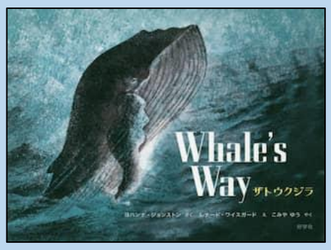
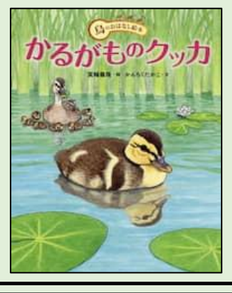
　ウニを知り，海をもっと知りたくなる「海のナンジャコリャーズ」第三弾！
　ウニのスゴさは，〈増える力〉……!?＊　＊　＊夏休みに宮城県・南三陸に遊びに来た「ぼく」。おじいちゃんとおばあちゃんが用意してくれたごちそうの中に，トゲトゲの殻につつまれたへんてこなもの・「ウニ」を見つけた。食べる気がないぼくに，おじいちゃんはこんな話を聞かせてくれて――。あの大地震のとき，南三陸の海でウニたちに何が起きていたのか？海藻の森とウニとの深いつながりとは？

海洋を冒険する切り絵・しかけ図鑑

エレーヌ・ドゥルヴェール/絵
エマニュエル・グランドマン/文
檜垣　裕美/訳　三宅　裕志/監修

化学同人
2022.3
3,850円

　フランスで生まれた、レースのように繊細で美しい切り絵と、散りばめられた様々なしかけが楽しい新感覚の「切り絵・しかけ図鑑」シリーズ。
　海は私たちの惑星の「肺」だともいわれています。海の世界に足を踏み入れ、海に棲む不思議な動植物に会うための冒険に出かけてみませんか？　海のさまざま表情を紹介するだけでなく、海の謎も解明します。

	14 海の豊かさを守ろう		クジラの進化	水口　博也/文 小田　隆/絵 木村　敏之/監修	講談社 2022.8 2,090円
			体重160トンにも達する巨大なシロナガスクジラ。1000メートルもの深みにもぐることができるマッコウクジラ。海でくらすようになったクジラたちは、気が遠くなるような時間をかけてさまざまに体をつくりかえ、いまの姿になりました。さあ、クジラたちの5000万年の旅をのぞいてみましょう。		
	14 海の豊かさを守ろう		コウテイペンギン	ヨハンナ・ジョンストン/作 レナード・ワイスガード/絵 こみや　ゆう/訳	好学社 2017.12 1,760円
			レナード・ワイスガードの美しいアートワークで、コウテイペンギンの暮らしを追います。 夏が終わり、南極大陸に移動するペンギンたち。パートナー探し、ひな鳥の誕生、子育て。そして自然の困難に立ち向かい春を迎えます。		
	14 海の豊かさを守ろう		ザトウクジラ	ヨハンナ・ジョンストン/作 レナード・ワイスガード/絵 こみや　ゆう/訳	好学社 2018.6 1,760円
			同じ哺乳類でありながら、なかなかその姿を見ることは難しく、遠い存在のクジラ。 その大きさから海の王者のイメージがありますが、そんなクジラも私たちと同じように子育てをし、様々な脅威から子どもたちを守りながら、たくましく生きています。 ワイスガードの美しい絵とともに、ザトウクジラの壮大な暮らしを追います。		
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 14 海の豊かさを守ろう		海を科学するマシンたち しんかい6500 海底のひみつをさぐれ！	山本　省三/作 友永　たろ/絵	くもん出版 2023.2 1,650円
			JAMSTEC（国立研究開発法人海洋研究開発機構）は、深海をはじめ、地球や海洋にかかわるさまざまななぞを調査・研究している研究機関組織。神奈川県横須賀市に本部があり、横浜市、青森県むつ市、高知県南国市、に研究所、沖縄県名護市に拠点がある。地球深部探査船「ちきゅう」などの船舶や有人潜水調査船「しんかい6500」、無人探査機「かいこう」などが海の研究開発で活躍している。 「しんかい6500」は深い、深い海中や海底をさぐり、いろいろななぞを解きあかすためにつくられた、世界トップクラスの有人潜水調査船なのだ。		
	14 海の豊かさを守ろう		ナマコ天国	本川　達雄/作 こしだ　ミカ/絵	偕成社 2019.6 1,760円
			ナマコはほとんど動かない。強くつつけば硬くなり、ゴシゴシこすると溶けちゃって、2つに切れば2匹になる。敵におそわれたら、腸を吐き出し、体はからっぽ。これは一体、どういうこと！？　聞けば聞くほどビックリだらけの、奇想天外なナマコの生きざま。 じつは、そのうらには奥深？い秘密があったのです。人間やほかの動物たちとはまるでちがうナマコという生きものを、その生態から文化まで、徹底的に掘り下げます。		
	14 海の豊かさを守ろう		すいめん	高久　至/写真・文	アリス館 2021.7 1,540円
			水面は空と海をつなぐ不思議なところ。次々と表情をかえる水面とそこにくらす海の生きものたちの物語。 水面は空と海の境目で、そこを越えると大きな変化があります。海からと空からの視点を交え、魚やクジラなど、そこに暮らす生き物のくらしも考えながら、水面の不思議を紹介。境目を超えて、見えてくる世界の感動が伝わります。		
	14 海の豊かさを守ろう		ホホジロザメ	沼口　麻子/文 関　俊一/写真	福音館書店 2022.6 1,980円
			オットセイに忍び寄る大きな影。その正体は巨大なホホジロザメだ。気づかれないように真下に移動する。そして一気に急上昇……巨体が宙を舞う。ホホジロザメは映画「ジョーズ」のモデルとも言われ、魚類最強ハンターとして有名です。 近年の研究によって、サメが海の中でどのように暮らし、命を繋いでるのかが次第に明らかになってきました。サメ映画を見る前に、絵本でホホジロザメに出会ってみませんか。		
	14 海の豊かさを守ろう		みえた！ せかいのうみの　ふしぎ ひかりで　はっけん	キャロン・ブラウン/作 ベッキー・ソーンズ/絵 小松原　宏子/訳	くもん出版 2022.6 1,540円
			「せかいの　うみって　どんな　ところ？」、「ひろい　うみには　どんな　いきものが　いるのかな？」、「どんな　くらしを　しているんだろう？」、光をつかって、せかいの　うみの　ふしぎを　のぞいてみよう！ 「ひかりではっけん」シリーズはQ＆Aで展開する知識絵本です。でも、ただ答えを教えてくれるわけじゃないんです。部屋の灯りや携帯電話のライトを使って、ページのうしろから光をあててみると……？ 『みえた！せかいのうみのふしぎ』では、世界の5つの海と、いきものたちの生態を紹介します。		
	14 海の豊かさを守ろう		わくわく科学ずかん 古生代水族館	こた/作・絵 中島　保寿/監修	大泉書店 2022.8 1,650円
			恐竜の時代よりもずーっとむかし。生命のはじまりともいわれている古生代。 今から約5億4200万年前、古生代という時代にあらわれた生き物たちを、現役美大生のこたが描く繊細で瑞々しいイラストとともに紹介する空想絵本。		
陸の生きもの	15 陸の豊かさも守ろう		かるがものクッカ	箕輪　義隆/絵 かんちく　たかこ/文	アリス館 2022.10 1,650円
			クッカは、かるがもの女の子。フィンランドの言葉で、「花」という意味の名前です。お母さんが、北の国からやってきたカモたちに、聞いた言葉かもしれません。 これからはじまるのは、クッカがおとなになるまでのお話。お母さんから、いろんなことを教わって、大きくなっていく、かるがものひなたち。親子の愛情の物語です。		
	15 陸の豊かさも守ろう		キツネ　命はめぐる	イザベル・トーマス/文 ダニエル・イグヌス/絵 青山　南/訳	化学同人 2021.10 2,090円
			林で暮らすキツネ、そこに生えるもみの木や、虫たち。私たち人間も、見た目は全然違っても、みんな同じように命があります。 キツネの死を通して、死はひとつの命の終わりではなく、たくさんの命の始まりであることを伝えるおはなし。		

こうもり

アヤ井　アキコ/作
福井　大/監修

偕成社

2022.7
1,650円

空を飛ぶ唯一の哺乳類、こうもり。わたしたちの生活のすぐそばで、たくさんのこうもりたちが暮らしていることを知っていますか？
夕暮れどき、空を見上げれば、そこにも、あそこにも。この本では、都会にすむこうもり、アブラコウモリの生態を紹介します。
えさをとったり、おしゃべりしたりするのに使う超音波、長い冬を乗り越えるための知恵、トーパーなど、こうもりたちの暮らしにはふしぎがたくさんあります。

世界遺産知床の
自然と人とヒグマの暮らし

伊藤　彰浩/写真
伊藤　かおり/文

少年写真新聞社

2020.9
1,760円

世界自然遺産の知床では、ときどき日本最大の野生動物ヒグマが人前に姿を現し、観光客を喜ばせる反面、地元の人たちを不安にさせます。人慣れしたヒグマはやがて人の手で処分される運命に・・・
ヒグマと人との共生ための知恵を、世界遺産・知床から伝えます。

ずっといっしょ　ずっとしあわせ
だいすきをつたえる動物たち

ヴァルテル・フォガート/文
イザベラ・グロット/絵
水野　裕紀子/訳　今福　道夫/監修

化学同人

2023.3
2,640円

好きになったら、自分のことを好きになってもらうために、いろんな方法で想いを伝えようとします。それは、人間も動物も同じ。砂にもようを描いたり、独特な声でうたったり、空中で命がけのダンスをしたり…。
個性豊かな動物たちの愛情の伝え方を紹介します。

動物たちの
カラフルコンテスト

ヴァルテル・フォガート/文
イザベラ・グロット/絵
水野　裕紀子/訳　今福　道夫/監修

化学同人

2023.3
2,640円

カラフルな色や模様をもつ世界中の動物たち。どうしてそんなに色とりどりでおしゃれになったの？　個性的な見た目に隠された秘密とは？　シマウマやライオン、オランウータンなどの身近な動物をはじめ、熱帯雨林やサバンナなどのめずらしい動物や昆虫、魚まで、たくさんの動物たちの色の不思議に迫ります。

動物のうんちえほん

エマニュエル・グランドマン/作
ジュリア・ロンバルド/絵
山本　萌/訳　成島　悦雄/日本語版監修

パイインターナショナル

2022.1
1,870円

動物のうんちについてなんでもわかる、うんち図鑑！
動物はみんなうんちをします。うんちは汚いものではなく、自然の大切な宝物。人間にも地球にも役立つものです。動物たちはうんちを使ってコミュニケーションをとったり、身を守ったりもします。うんちの驚くべき役割や動物の生態についても楽しく学べる絵本。

鳥は恐竜だった
鳥の巣からみた進化の物語

鈴木　まもる/作・絵

アリス館

2022.7
1,980円

色々な形の鳥の巣。どうしてこんな形をしているのだろう？この疑問が、恐竜から鳥への進化のふしぎにせまる、鍵となったのでした。
約130種の鳥が登場。恐竜も鳥も人間も、必死に命を守り育ててきたことが伝わる、感動大作です。

パンダのずかん

roko/絵
今泉　忠明/監修

Gakken

2022.12
1,430円

ふわふわのやさしい絵で、1冊まるごと「パンダ」を楽しむえほんずかん。絵本のような雰囲気で、図鑑のように学べます。
ふわふわのかわいくてわかりやすいイラスト、大ボリューム！この本に出てくるパンダは200！、動物学者監修・リアルかわいい動物を追求した絵、歴代パンダをみて、家族のコミュニケーションを。

ひとがつくった
どうぶつの道

キム・ファン/文
堀川　理万子/絵

ほるぷ出版

2021.5
1,650円

山に道路ができ、車がふえると、野生の動物たちはあぶなくて、道の反対側にわたることもできません。そのせいで食べるものにこまったり、車にひかれてしまうこともありました。そこで、「動物たちの道を作ろう」と考える人があらわれました。ウサギやイタチのためのトンネルがたの道。シカやキツネのための橋がたの道。ダムにせきとめられた魚たちのための道もあります。……さて、空を飛ぶモモンガの道は、どんな道でしょうか？ひとと動物の共生を考える絵本。

ぼくたちは　みんな
旅をする

ローラ・ノウルズ/文
クリス・マッデン/絵
石川　直樹/訳

講談社

2019.7
2,090円

海を越えて、陸を超えて、大移動する動物たちの旅のお話。クジラや鳥、ゾウにチョウ、そしてカメ…。この地球を横断して、どこまでも泳ぎ、空をかけ、歩みつづける動物たちのおどろくべき旅の世界へようこそ。全26種類！動物たちが語る、はるかなる旅の物語。
暖かい土地を求めて。食べ物を求めて。もしくは、子どもを育てるぴったりの場所を求めて。もしあなたがふと空を見上げて、飛んでいる鳥をみつけたら、想像してみてください。遠い地球の裏側から旅をしてきたかもしれません。

野鳥のレストラン

森下　英美子/文
新開　孝/写真

少年写真新聞社

2022.11
1,980円

野鳥は何を食べているの？　木の実や草の実！　花も食べてた？虫を食べるよ。魚も捕るんだ。パンが好きだよ。小鳥を襲っていたよ…まだまだ出てきそう。木の上や草むら、水辺や街中など、あちこちで開店する野鳥のレストランで、その答えを探してみよう！

伝記

きょうりゅうレディ
さいしょの女性古生物学者　メアリー・アニング

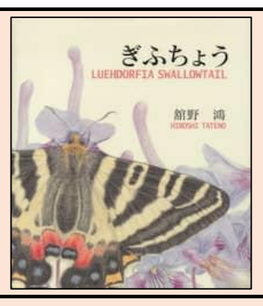
リンダ・スキアース/作
マルタ・アルバレス・ミゲンス/絵
まえざわ　あきえ/訳

出版ワークス

2021.7
1,980円

19世期のイギリスの古生物学者メアリー・アニング の数奇な人生と功績を、細密な絵とわかりやすいストーリーで面白く綴る伝記絵本。
これはワニ？さかな？トカゲ？それは見たこともないような生きもののほねでした。メアリーは、おそれもせずにほねをほりだしました。今から200年ほど昔のイギリス。子どものころから化石を愛した一人の女性がいた。独学で発掘と調査を重ね、古生物学界に大きな貢献をしたメアリー・アニングの物語。

昆虫



ぎふちょう

舘野　鴻/作

偕成社

2013.6
2,200円

1年の寿命のうち約10ヶ月をさなぎとして過ごすギフチョウ。眠りつづける蛹のまわりで繰り広げられる、生きものたちの営みを描く。
まわりの林で起こる生きものの営みを美しく緻密な絵で描く。
『しでむし』作者の新作。

オオムラサキと　里山の一年

夏の雑木林にかがやく、日本の国蝶

筒井　学/写真・文

小学館

2022.7
1,430円

素晴らしき日本の自然「里山」のシンボル　自然が豊かな、里山の雑木林でしか出会えない、大きくて美しいチョウがいます。オオムラサキは、日本の国蝶にも指定され、雑木林を代表するチョウですが、美しい成虫たちの命は一瞬の夏ともに尽きてしまいます。けれども、次の世代の幼虫たちは、ゆっくりと育っているのです。しかし、そんな幼虫たちに、天敵が容赦なく襲いかかり、多くの幼虫が命を落としてしまいます。木々が幼虫を育て、それを食べて天敵も生きる。それが、自然のありのままの姿です。豊かな自然があれば、オオムラサキは食べ尽くされることはありません。オオムラサキの一生を通して、素晴らしき日本の自然「里山」を考える写真絵本です。

蛾　姿はかわる

イザベル・トーマス/文
ダニエル・イグヌス/絵
青山　南/訳

化学同人

2021.10
2,090円

うすい色の蛾と、こい色の蛾。環境の変化とともに姿を変え、たくましく生きていく蛾たちの物語を通して、進化と自然淘汰についてわかりやすく知ることができます。
産業革命の大気汚染を生きのびてきたオオシモフリエダシャクの、進化のおはなし。
オオシモフリエダシャクは、どうやって産業革命期の環境変化を生きぬいたのでしょうか。

コンビニ好きな　虫のふしぎ

ゲッチョ先生の夜の虫コレクション

盛口　満/文・絵

少年写真新聞社

2022.7
2,200円

虫の種類はとても多いのですが、私たちの目に触れるのは、そのうちのほんのわずかな種類です。探そうとしても、思うように見つかりません。でも、夜のコンビニをよく見ると、びっくりするほどたくさんの種類の虫に出会えます。
昆虫が、地球上で一番種類の多い生きもののグループだということが実感できます。

空を飛ぶ
ミジンコのなぞ

星　輝行/写真・文

少年写真新聞社

2020.12
1,870円

水たまりや田んぼに突然現れ、また姿を消すミジンコ。
そのふしぎを探ろうと田んぼの観察を続け、遠くの湖に足を運び、家で育てて実験し、そこでわかった空を飛ぶという生き残りの知恵を、鮮明な写真で紹介します。

へんしん

すがたをかえる　イモムシ

桃山　鈴子/作
井上　大成/解説・監修

福音館書店

2022.4
1,540円

卵から生まれたイモムシは皮をぬぎながら成長します。大きくなると、気に入った場所で糸をはき、からだをくくりつけて動かなくなります。さなぎになるのです。そして時間が経つと、さなぎの色がだんだん変化して……。
昆虫画家の著者が、身近なチョウの成長過程を丁寧に描きだします。登場するのは、モンシロチョウ、ナミアゲハ、ウラギンシジミの3種類。巻末には、チョウや変態に関する解説が添えられています。

がろあむし

舘野　鴻/作

偕成社

2020.9
2,200円

川と町のあいだの森。くずれた崖の奥底で、黒いたまごから、がろあむしの赤ちゃんが生まれた。がろあむしは、まっくらな世界をかけまわり、小さな生き物たちを食べて大きくなる。ときに襲われてボロボロになりながらも、生きるために走りつづける。やがて大きくなると、オスと出会い、たまごを産む。しかしある日、がろあむしは燃えるように赤い体とともに、その一生を終える。だれも知らない地下の暗黒世界で、ひとつのドラマが終わったとき、町は――

からだ

いろいろ　いろんな
からだのほん

メアリ・ホフマン/文
ロス・アスクィス/絵
すぎもと　えみ/訳

少年写真新聞社

2019.12
2,090円

体がなくちゃ、生きられない！生まれてから大人になるまで、体はどんどん成長し、変化する。その後だって、変化し続ける。体の大きさや体つきは、人それぞれ。だけど、同じところもたくさんある。どこが同じ？どこがちがうんだろう？

いろが　みえるのは
どうして？

キャサリン・バー/文
ユリヤ・グウィリアム/絵
千葉　茂樹/訳

小学館

2019.12
1,760円

色が見えるのはどうしてでしょう？　それは光があるからです。では、光からどうやって色が生まれるのでしょうか？　目に見える仕組みを、イラストでわかりやすく説明しています。人間以外の生き物には、どのように色が見えているのか？虫たちがお花に集まる理由が、少しわかります。空はどうして青いのか？海の色は、場所によって違うのはどうしてでしょう？大人も感じる不思議なことがいっぱいです。色にまつわるいろいろが、よくわかる絵本です。子どもの「どうして？」を育てる絵本。

からだのひみつ、げんきのしくみ！

おならとげっぷのひみつ

マリアナ・トロサ・システレ/作
轟　志津香/絵
細谷　亮太/監修

あすなろ書房

2022.10
1,980円

わたしたちのからだの中には、ふしぎがいっぱい！ いつもげんきでいるために、からだのしくみを知っておこう。シリーズ4巻目。
人前ででちゃうとこまるおならとげっぷ。どうして、おならは音だけじゃなく、においもするの？
そもそも、おならもげっぷもなにからできてるの…？

からだのひみつ、げんきのしくみ！

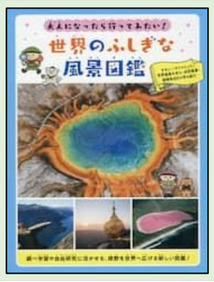
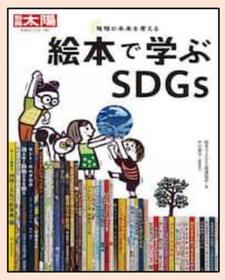
歯のひみつ

マリアナ・トロサ・システレ/作
轟　志津香/絵
細谷　亮太/監修

あすなろ書房

2022.10
1,980円

わたしたちのからだの中には、ふしぎがいっぱい！ いつもげんきでいるために、からだのしくみを知っておこう。シリーズ5巻目。
あらゆる健康状態に関わってくる「歯」。お手入れをおろそかにしていると…？歯にまつわる雑学も！
歯は、からだぜんたいの健康と、きってもきれない関係にあるって知ってますか？おじいさん、おばあさんになっても自分の歯で食べられるようにちゃんと勉強しておきましょう。

			聞いて　聞いて！ 音と耳のはなし	高津　修、遠藤　義人/文 長崎　訓子/絵	福音館書店 2023.3 1,760円
			音はふるえる空気の波。大きな音は大きくうねり、高い音は細かくふるえています。左右の耳に届く音はわずかにズレていますが、脳はその差を手がかりに、音がする方向や、どんな場所で響いているのかを判断します。ふたつの耳で聞くことで、より立体的で、いきいきした音の情景が描かれるのです。人間も動物も、日々、さまざまな音を聞きとり、記憶し、くらしに役立てています。 オーディオに精通した著者が語る、音と耳のはなし。		
世界を知ろう			絵で旅する 国境	クドル/文 ヘラン/絵 なかやま　よしゆき/訳	文研出版 2022.11 2,750円
			世界には山や海、川で区切られた国境もあれば、陸地で複雑に仕切られた国境があります。人が決める国境は人々の暮らしに大きな影響を与えます。鳥や魚は自由にこえられるけれど、人間は時として簡単にはこえられない、国境。 世界中のさまざまな国境のようすを紹介した本書は、インターネットや電波で世界がひとつにつながりつつある現在、あるべき国境のすがたとはなにかを考えさせてくれます。		
			大人になったら行ってみたい！ 世界のふしぎな風景図鑑	パイ　インターナショナル/編	パイ　インターナショナル 2019.10 1, 848円　品切れ中
			びっくり！きれい！ダイナミック！ふしぎな風景写真が満載。 子どもの「なんだろう？」「これって、どうなってるの？」という気持ちを刺激し、視野を世界へ広げる新しい図鑑。 普段なかなか見ることのできない、世界各国のふしぎな自然風景や建築物約60点を寄りと引きの写真で紹介します。地理・自然科学のふしぎ・名所などが学べ、調べ学習や自由研究にも活かせる1冊。		
			ナージャの 5つのがっこう	キリーロバ・ナージャ/文 市原　淳/絵	大日本図書 2018.9 1,540円
			教室が違うと、おもしろいこといっぱい！子ども目線の“すてきな多様性”に親子で「目からウロコ」間違いなし！ 両親の転勤で、実際にナージャが通ったロシア・イギリス・フランス・アメリカ・日本の5つの小学校。通ってみたら… 「なんで、こんなにちがうの！？」とびっくりすることばかり！　著者のキリーロバ・ナージャを主人公に本当に体験した各国の小学校を楽しく紹介！		
			世界の国から いただきます！	アレクサンドラ・ミジェリンスカ ダニエル・ミジェリンスキ/文・絵 ナタリア・バラノフスカ/文	徳間書店 2023.2 4,180円
			世界の国々では、どんなものを食べている？それってどうして？食べものと、国の歴史との関係は？その国でよく食べられている食材や料理は？行事のときにはどんなものを食べる？…など、さまざまなことがわかる、「食」にまつわる話題が満載。 『マップス　新・世界図絵』の著者が世界26か国の食べものを国ごとに紹介します！		
			せかいのくにで おめでとう！	野村　たかあき/作	講談社 2019.11 1,650円
			世界のお正月は　おもしろ、びっくり！！　世界14か国のお正月行事が楽しくわかる絵本！ 日本では、初詣からはじまる日本のお正月。では、世界の国々ではどんなお正月を過ごしているのでしょう？ 新しい年を新たな気持ちで迎える世界の子どもたちの過ごし方はさまざまです。 世界じゅうの「あけましておめでとう！」の元気な声が聞こえてくる絵本です！		
SDGsを知る			地球の未来を考える 絵本で学ぶSDGs	絵本でSDGs推進協会/編 中川　素子/編集協力	平凡社 2022.8 2,640円
			持続可能な地球を目標に、2030年までの達成を掲げたSDGs。 言葉は聞いたことがあるけれど、詳しく知るのは難しそう……という読者のために、SDGsがもっと身近に感じられる絵本を、絵本専門士が厳選！絵本を通してSDGsを楽しく学べる、新しいブックガイド。		
			きみにもできる！ よりよい　世界の　つくりかた	ケイリー・スウィフト/文 リース・ジェフリーズ/絵 宮坂　宏美/訳	あかつき教育図書 2021.3 3,300円
			世界はとても広いし、いろんな問題を解決するのはむずかしい。ほんとに世界を変えられるの？と不安になるかもしれないね。そのために、2016年からはじまっている取り組みが世界を変えるための17の目標―SDGs（持続可能な開発目標）だ。 だれもが、どこにいても、自分に合ったやりかたでよりよい世界をつくる活動ができるんだ。さあ、この本をひらいて、行動してみよう！		
			きみの地球を守って むだをなくしてゴミをへらすための楽しいガイドブック	フィリップ・バンティング/作 さかい　あきふみ/訳	光文社 2022.4 1,760円
			今、きみが手にしているペットボトル。せっかく買ってもらったのに、すぐにあきちゃったおもちゃ。ポイッと捨てたあと、どこに行くかを知っている？ゴミは燃やしても、魔法みたいに消えたりしない。たくさんの環境によくないガスを出しながら、ほんとうに、ほんとうに長い時間をかけて、分解されるんだ。人間が出し続けたゴミのせいで、もう地球はボロボロ。この星を守るために、今すぐにできることがあるよ！		
			せいかつから　まなぶ　4・5・6さいの なぜなにSDGs	汐見　稔幸/監修	世界文化 ワンダークリエイト 2022.2 1,760円
			SDGsを子どもにどう伝えたらいいの？と思ったら読む本。 「どうして残さず食べたほうがいいの？」「うみがめがゴミを食べちゃうって本当？」「電気が消えてしまったら？」など、子どもの生活の中での身近な疑問からSDGsの視点が身につきます。 大人でも一見難しそうなテーマも、イラストと写真で視覚的に伝わることが特徴。		

本の紹介コメントは、「e-hon」サイトの「出版社・メーカーコメント・要旨・オススメコメント」と、「絵本ナビ」サイトの「出版社からの内容紹介」から編集して転載。

これははずせない！ 科学読み物のブックリスト＜おすすめ＞	
科学読み物研究会＞科学読み物紹介	https://kagakuyomimono.net/
科学道100冊（理化学研究所・編集工学研究所） 「知りたい！」が未来をつくる	https://kagakudo100.jp/